

■ごあんない

2 季節のたより 177 「セイヨウアブラナ」
 / もくじ / 2月の広報カレンダー

■特集

4 都幾川中学校避難所運営体験

6 おうちマスク /
 ベーゼンドルファー弾いてみた

■まちよりのたより

8 ふるさと納税「お礼の品」募集 / 「ちょい得！クーポン」サービス品募集

10 温泉スタンドの販売料金を改定 / 地域商品券の利用期限迫る / 税務署確定申告・申告相談 / 国民年金保険料口座振替による前納 / としよかんまつりを開催 / 産前産後の国民年金保険料免除

12 付加保険料制度 / Jアラートの訓練放送を実施 / 各種福祉計画の意見募集 / 小規模契約希望者登録の受付 / 使わなくなったチャイルドシートありませんか

14 ときめき塾ボランティア講師募集

■グラフときがわ

14 荻ヶ丘小学校が税務署長表彰校 / どんぐり山のトトロ

■Information からの情報

16 こそだて / ほけん / そうだん

18 そうだん / ぼうはん / かんきょう / としよかん

20 情報のページ

22 新型コロナウイルスに関連する支援内容 / 防災 PICK UP vol.2 地震に備える

24 城西大学通信 第14回 鮭の水煮缶で骨元気！からだ元気！ / 防災行政無線テレホンサービス / 町民文芸 短歌

3 人口と世帯 (1月1日現在)
 総人口 10,899人 (-15人) ※0は前月比
 12月の動き 出生 1人 死亡 13人
 転入等 24人 転出等 27人
 男 5,555人 (±0人) 女 5,344人 (-15人)
 世帯数 4,744世帯 (+13世帯)
 過去のデータはHPで見ることができます。

2月の広報カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	困りごと・迷惑相談 消費生活相談 活き生き活動センター 子育てサロン 保健センター 月曜ボランティア お山のひろば 子育て支援センター*ときがわ 休館日 都幾川公民館 玉川公民館 文化センター(アスピアたまたま) 玉川トレーニングセンター 資源プラ	窓口業務時間延長 役場本庁舎 困りごと・迷惑相談 消費生活相談 活き生き活動センター お山のひろば 子育て支援センター*ときがわ 休館日 都幾川公民館 玉川公民館 文化センター(アスピアたまたま) 玉川トレーニングセンター 資源プラ	教育相談 活き生き活動センター 水曜ベビーサロン 子育て支援センター*ときがわ 資源回収 (紙・衣類・アルミ缶) ペットボトル	困りごと・迷惑相談 消費生活相談 活き生き活動センター 2歳6か月児健康診査 保健センター びん(無色・茶色)	消費生活相談 活き生き活動センター スコーン作り 子育て支援センター*ときがわ 可燃ごみ	
7	8	9	10	11	12	13
	困りごと・迷惑相談 消費生活相談 活き生き活動センター 月曜ボランティア 子育て支援センター*ときがわ だれでもヨガ 都幾川公民館 休館日 文化センター(アスピアたまたま) 活き生き活動センター 資源プラ	行政相談 窓口業務時間延長 役場本庁舎 困りごと・迷惑相談 消費生活相談 活き生き活動センター 可燃ごみ せん定夜・別荘自己搬入受付日	教育相談 活き生き活動センター 乳幼児相談 保健センター 資源回収 (紙・衣類・アルミ缶) 廃プラ	建国記念の日 休館日 都幾川公民館 玉川公民館 文化センター(アスピアたまたま) ガラス類 (無色・茶びん以外) のびん・陶器含む)	消費生活相談 活き生き活動センター おはなし会・おやつ試食 子育て支援センター*ときがわ 可燃ごみ	
14	15	16	17	18	19	20
	困りごと・迷惑相談 消費生活相談 活き生き活動センター 月曜ボランティア 子育て支援センター*ときがわ 休館日 文化センター(アスピアたまたま) 資源プラ	窓口業務時間延長 役場本庁舎 行政相談 困りごと・迷惑相談 消費生活相談 活き生き活動センター ふれあいリミック 玉川公民館 可燃ごみ	住民法律相談 教育相談 活き生き活動センター 資源回収 (紙・衣類・アルミ缶) ペットボトル 粗大ごみ戸別収集受付締切	困りごと・迷惑相談 消費生活相談 活き生き活動センター 金属類 (スチール缶を含む)	消費生活相談 活き生き活動センター ひなまつり製作 子育て支援センター*ときがわ 可燃ごみ	
21	22	23	24	25	26	27
	困りごと・迷惑相談 消費生活相談 活き生き活動センター 月曜ボランティア 子育て支援センター*ときがわ 休館日 文化センター(アスピアたまたま) 体育センター(せせらぎホール) 資源プラ	天皇誕生日 休館日 都幾川公民館 玉川公民館 文化センター(アスピアたまたま) 可燃ごみ	教育相談 活き生き活動センター 水曜ベビーサロン 子育て支援センター*ときがわ 資源回収 (紙・衣類・アルミ缶) 粗大ごみ戸別収集日	困りごと・迷惑相談 消費生活相談 活き生き活動センター 1歳6か月児・ 3歳児健康診査 保健センター 有害ごみ (スプレー缶を含む)	消費生活相談 活き生き活動センター わらべうた 子育て支援センター*ときがわ 可燃ごみ	
28	今年度中止決定イベント					
◆ 比企郡駅伝競走大会						

【表紙】【裏表紙】 やすらぎの家の付近にある、どんぐり山のトトロ。どんぐり山を守る実行委員会の皆さんの頑張りで、今回もきれいに新調されました。

広報ときがわ【第179号】 令和3年1月22日発行
 編集・発行 ときがわ町総務課
 〒355-0395 埼玉県比企郡ときがわ町大字玉川2490番地
 TEL 0493-65-1521(代表) FAX 0493-65-3631
 ホームページアドレス http://www.town.tokigawa.lg.jp
 メールアドレス info@town.tokigawa.lg.jp

防災行政無線テレホンサービス(無料) ☎080-0800-8432

ときがわ町の位置
 東経 139度
 北緯 36度
 海拔 64m
 面積 55.90 平方m

セイヨウアブラナ

季節のたより 177

帰化植物なのに
 日本在来の植物並みに繁殖を続けている植物



【セイヨウアブラナ】
 裏表紙にカラー写真を掲載しています

新春を迎えて早くも1か月、新型コロナウイルスのワクチンの接種が日本でも開始するとか、明るいニュースも伝えられているようです。こんな時季、植物の世界はというと、川沿いの道や田畑のあぜ道を歩いてみると、例年はもう開花の準備を終えて春らしい日の巡ってくるのを心待ちにしている種が多く見られるように思いますが、今年は開花の種や花の数が少なくなっているように思います。そうした中、今年もしつかり頑張って明るい希望に満ちた春を迎えようと活気づいている種も見られるようなので、今回はそうした兆しをくみ取ることが

できる植物の中から、帰化植物でありながら、在来の植物のような不思議な植物「セイヨウアブラナ」について書いてみたいと思います。

「セイヨウアブラナ」は「あぶらな」科の植物で、明治の中頃に、菜種油を採取する目的でヨーロッパから種子を持ち込んで栽培を始めたようです。その後、在来の種に混じって栽培が続けられ(現在も続けられています)、次第に野生化の傾向を強め、現在は帰化植物として、野原や河川敷など所構わず自生地帯を広げ、摘み草としても多くの人たちに愛され、利用されているようです。形状は日本の「アブラナ」に類似していて、草丈50〜100cm余になり、花弁も黄色の4枚ですが、実が日本の種よりも大きいということです。名前は西洋(ヨーロッパ)から持ち込まれた「アブラナ」ということで、「セイヨウアブラナ」という名前が付けられています。

ここで帰化植物について説明してみ

と、帰化植物には二つのタイプがあります。その一つは、日本以外の国で育っていた植物の種子が、意図的に日本に持ち込まれて、日本で自生地帯と同じような生き方をすることになったもの、つまり「セイヨウアブラナ」のようなタイプと、種子が外国から日本へ持ち込まれてくる貨物等に付着して運ばれてきて、地に落ち、日本の土地で自立生活ができるようになったもの、つまり「アメリカセンダングサ」のようなタイプがあります。我が国における帰化植物の多くは、後者のようなタイプが多いようです。風変わりな帰化植物に「セイヨウタンポポ」がありますが、この植物、明治時代に北海道が極寒のために野菜不足に見舞われた時期があり、その時にアメリカから種子や草本を輸入し北海道で育て、野菜不足を補ったと聞いたことがあります。その後、この草は分布域を全国に拡大して、立派な帰化植物になっています。

生活との関わりは、農作物の力を生かそうと意図的に日本に持ち込まれた「セイヨウアブラナ」は在来の「アブラナ」と同じ農作物として「菜種油」の採取に大きな力となっている一方、野生化も進み、春の摘み草としても愛好され、親しまれるようになってきているようです。

写真・文 小林一公さん(本郷地内)